

監査報告書

令和2年6月4日

社会福祉法人黒松内つくし園

理事長 大代貴輝 殿

監事 坂口 進



監事 迫立 司



私たち監事は、2019年4月1日から2020年3月31日までの2019年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次の通り報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、以下の方法で監査を実施しました。

- (1) 理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。
- (2) 事業報告に記載されている理事の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制その他社会福祉法人の業務の適正を確保するために必要なものとして社会福祉法施行規則（昭和26年厚生省令第28号）第2条の16各号に掲げる体制の整備に関する理事会決議の内容及び当該決議に基づき整備されている体制（内部管理体制）について、理事及び職員等からその構築及び運用の状況について定期的に報告を受け、必要に応じて説明を求め、意見を表明いたしました。
- (3) 会計監査人「あすの監査法人」が独立の立場を保持し、かつ、適正な監査を実施しているかを立会による監視及び検証するとともに、会計監査人「あすの監査法人」からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めました。また、会計監査人「あすの監査法人」から「職務の遂行が適正に行われることを確保するための体制」（社会福祉法施行規則第2条の33各号に掲げる事項）を「監査に関する品質管理基準」（平成17年10月28日企業会計審議会）等に従って整備している旨の通知を受け、必要に応じて説明を求めました。

以上の方法に基づき、当該会計年度に係る事業報告及びその附属明細書、計算関係書類（計算書類及びその附属明細書）並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の遂行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。
- ③ 内部管理体制に関する理事会決議の内容は相当であると認めます。また、当該内部管理体制に関する事業報告の記載内容及び理事の職務の執行について、内部管理体制について一部意見を表明いたしましたが、指摘すべき事項は認められません。

(2) 計算関係書類及び財産目録の監査結果

会計監査人「あすの監査法人」の監査の方法及び結果は、2019年度中4回の来訪予定でありましたが、新型コロナウイルスの影響で、3月は財務データの提出、5月の決算監査はテレワークやデータのやり取り等での対応でありましたが、あすの監査法人における監査内容の支障は軽微なものであり、決算に関して記載内容等の指導等がありました。これらの監査内容を踏まえて提出された計算関係書類及び財産目録の監査結果については、精査の結果、相当であると認めます。

以 上

